

令和6年度

第3回 入間市公民館運営審議会

日 時 令和7年3月7日（金）

午前10時00分～

会 場 教育センター 会議室

次 第

1 開 会

2 委員長あいさつ

3 協議事項

(1) 【令和6年度公民館運営審議会まとめ】

世代間交流の推進に向けて

4 報告事項

(1) 令和7年度公民館事業計画について

5 その他

6 閉 会

【第3回会議資料】

・資料1 【令和6年度公民館運営審議会まとめ】

世代間交流の推進に向けて

・資料2 「世代間交流による地域活動について」事例発表概要

・資料3 令和7年度公民館事業計画 （当日配付資料）

令和6年度 入間市公民館運営審議会委員名簿

任 期 : 令和5年5月1日から令和7年4月30日まで

No.	氏 名	選出区分	所属団体等	備考
1	もり た たくみ 森 田 匠	金子中学校	学校教育関係者 (金子中学校長)	
2	いよた まり 利 伊與田 麻 利	扇町屋公民館	社会教育関係者 (アレンジメントフラワーサークル)	
3	にしざわ ひろこ 子 西 澤 裕 子	黒須公民館	社会教育関係者 (事業講師)	
4	なかにし かずとし 敏 中 西 一 敏	東町公民館	社会教育関係者 (歴史サークル)	
5	つかはら とみこ 子 塚 原 とみ子	東金子公民館	社会教育関係者 (スポーツ協会)	
6	なみき しげよし 芳 双 木 茂 芳	金子公民館	社会教育関係者 (スポーツ協会)	
7	おかざき さちこ 子 岡 崎 幸 子	宮寺公民館	社会教育関係者 (福祉ボランティア団体)	
8	きのした えいじ 次 木 下 英 次	藤沢公民館	社会教育関係者 (文化協会)	
9	かいさか たけし 武 開 坂 武	西武公民館	社会教育関係者 (文化協会)	

※ 公民館運営審議会は、館長の諮問に応じて公民館における各種事業の企画実施について調査・審議します。(社会教育法第29条)

関係職員名簿				
No.	所属名	役 職	担 当	氏 名
1	教育部	部 長		浅見 泰志
2	教育部	次 長		佐藤 政史
3	社会教育課	課 長		浅川 英雄
4	社会教育課	主 幹	生涯学習・社会教育・公民館担当	奥村 芳人
5	社会教育課	副主幹	生涯学習・社会教育・公民館担当	守屋 俊久
6	社会教育課	副主幹	生涯学習・社会教育・公民館担当	片寄 智恵
7	社会教育課	主 任	生涯学習・社会教育・公民館担当	新井 竣介
8	社会教育課	主 任	生涯学習・社会教育・公民館担当	今井 誠喜
9	社会教育課	主 事	生涯学習・社会教育・公民館担当	山本 絵実
10	社会教育課	主 事	生涯学習・社会教育・公民館担当	岩崎 楓
11	社会教育課	主事補	生涯学習・社会教育・公民館担当	栗原 優衣

【令和6年度公民館運営審議会まとめ】

世代間交流の推進に向けて

【課題】

- ・自治会、PTA、子ども会などの地域団体がなくなっている。
- ・高齢化により地域の活性化を担う世代が少なくなっている。
- ・学校は地域の教育力を取り入れたい思いがあり、地域は若い力がない悩みがある。

【理想の世代間交流による地域活動】

1 互いの強みを活かす活動

- ・学校には若い子どもたちと、その保護者たちがいる。保護者たちは地域で活動しているので、子どもと地域のマッチングの役割が可能。
- ・ふじさわ未来ネットのような会員の自主的な発想による市民活動と、いろんな団体との協力事業を行っている公民館が協力すると、相乗効果が期待できる。

2 互いに感謝しあう活動

- ・子どもたちが、公民館文化祭での発表や、スマホ教室の指導補助などで、地域に出て役に立ち、感謝をされることは、とても大事な経験である。
- ・高齢者が子どもたちに昔話を語ったり、伝統的な技術や文化を教えたりすることは、高齢者が生きがいを感じる場である。

3 課題の解決と新しい活動

- ・eスポーツなど新しい活動を展開することが大事だが、地域の祭りなど以前から行っていた活動も継続して行う必要がある。
- ・世代間交流により物事を多角的に見て、互いに刺激し合うことで新しい発見がある。
- ・学校は、コミュニティ・スクールが始まっている。困ったことを解決するだけでなく、前向きに、「ゼロ」を「プラス」にしていくイメージを持つことも必要である。
- ・地域の意識が変わり、地域が元気になれば、入間市も元気になる。

【世代間交流の推進に向けて】

- ・子どもの居場所づくり事業への子ども食堂の協力など、地域団体、学校、企業や市民等との連携や協力を進める。
- ・全世代のための公民館を目指して、学校や青少年活動団体との協力により公民館行事を行い、世代間交流により感謝し合える環境を作る。
- ・昔から続く事業を変えずに継続することも大事だが、環境問題など現代的課題を取り入れた新しい発想による事業を推進する。

「世代間交流による地域活動について」事例発表概要

【設立】

平成31年2月に「元気が出るふじさわ未来ネット」を設立した。

【動機】

藤沢地区で子ども会がなくなり、未来の子どもたちを地域で育てていきたいという思いが、最後の子ども会会長から話があった。自治会では難しいということで、有志を募ったことがスタートである。

【会員】

活動体は12あり、集会所や畑などを借りて活動している。協議体メンバーは32名、それ以外のスタッフや活動参加者は、約140～150名参加している。

【資金】

活動の原資は、市からの補助金、自治会の方からの資金、あるいは企業（福祉財団）の補助金や自主活動の売り上げを資金にしている。

【コンセプト1：地域の問題は地域で考え地域で解決しよう】

地区によって色々な実情があり、それを知っているのは地域の人たち。その人たちが集まり、解決していく。「自分事として夢と魅力ある地域を造り上げたい」というのがまちづくりとして必要である。自分事として夢と魅力というのは、未来への夢。地域で活動するには、活動に魅力がないと長続きしないため、それも含めて自分事として夢と魅力ある地域づくりをしている。

【コンセプト2：活動運営の基本】

コンセプト2つ目として「活動運営の基本」が3つある。

「多くの関連機関と連携し指導を受ける」

様々な関連機関との連携を強めていかないと、なかなか1つだけで運営ができない。

「無理のないボランティア活動」

無理をするとどこかで歪みができるため、できる範囲内で活動している。

「参加者と一緒に楽しめる活動を考える」

何か企画をしても楽しめなかったら何も意味がなく、一緒になって楽しめることが継続できるコツかと思う。

【コンセプト3：緩い組織に努め、行政との関係を大事にする】

「緩い組織に努め、行政との関係を大事にする」

「緩い組織」に努め、あまり難しく考えないで、ただ同じ方向に向かっていけばいいと思う。「やりたい感のある活動」は、やらされ感ではなく、やりたいなと思う活動。「一緒に楽

しめる活動」、「地域が賛同できる活動」は、我々は地域も一緒になって活動していきたいと考えているため、地域が賛同できなければ長続きしないと考えている。「内部情報の共有」は、役員の定例会を月1回行い、情報交換をしている。

あと、「行政との関係」を大事にしている。市が活動を認め、ある程度バックアップしていると、とても活動がしやすい。地域の人たちは、未来ネットの名前を知らないため、共催や協力など市の名前をチラシに入れさせていただくと、地域の人たちも参加しやすい。

【地域団体との繋がり】

行政、企業、関係団体等様々な団体との関連を強く持っている。企業としては、情報発信をしていきたいと思い、エフエム茶笛や入間ケーブルテレビと関係して行っている。関係団体には、藤沢中央区長会、消防団、入間市子ども食堂ネットワーク、フードバンクいるま、日々輝学園高等学校。日々輝学園高等学校は、地区の活動と一緒に学校を盛り上げていきたいということで一緒に取り組んでいる。

また、団体との具体的な繋がりについて、行政の繋がりには、eスポーツを進めたく、スポーツ推進課と進めていきたいと思い、健康福祉センターまつりでスタートアップしようと考えている。市民提案型協働事業は、地域振興課と中学校で一緒になって行っている。子どもの居場所事業、催し物、入間市社会福祉協議会との情報交換も行っている。

【事務局】

藤沢地区包括支援センターが協議体に入っていていただき、事務局をお願いしている。

【地域活動】

藤沢地区商工会とハッピーハロウィンをおこなったり、活動の掲示やPRは、イオンスタイル入間店を活用したり、エフエム茶笛で夢プロ日記を毎週木曜日午後6時5分から15分放送している。あと、自治体との繋がりには、夏祭りの実施、夕涼みコンサート、万燈まつりで夢文字を竹あかりで作成した。藤沢地区センターを含む地域防犯パトロールも実施している。

【世代間交流】

11の活動体があるが、子ども対象、中学生・高校生（生徒・学生）、高齢者、地域、市・その他で世代別に区分すると、世代間交流で一番様々な層が参加できるのは、「ふじさわファーム未来畑」である。

【藤沢スマイル】

対象は、子ども向け、高齢者向け、地域、その他。地域の幼稚園や高齢者の介護施設でも活動している。人事院公務員研修所の研修生が藤沢スマイルの活動に参加し、汗を流しながら体験いただいた。

【おすそ分けの会】

元民生委員で料理が好きな方がいて、始まった。藤沢スマイルで子ども向けの活動をしたときに、午前中から午後にかけて活動する際に食事を提供したりしている。あるいは、ふじさわファーム未来畑で採れた食材を使って地産地消してみようとか、SDGsによい活動してみよう等があった。カテゴリーでは子ども向け、中高生向け、高齢者向け、地域住民向けの4つである。

【ふじさわファーム未来畑】

子ども向け、中高生向け、高齢者向け、地域住民向け、その他の5つのカテゴリーである。地元の地主が高齢になり、どうにかできないかという話があり、面白いからやってみようという意見で始めた。300坪の大きな畑で、スタートは雑草ばかりだった。2年目から、なかなか手が回らないので中学生、高校生に声をかけた。高校生が畳1枚分のふじさわファームの看板を作成した。子ども向けに収穫祭を実施し、収穫を子どもたちと一緒にやった。子どもたちが来るのは月に1回だが、その時におすそ分け会の人たちが料理をふるまっている。

【未来の子どもたちへの夢プロジェクト】

市と協働事業。一昨年お金をいただき、未来の子どもたちへの夢プロジェクトを作った。今の子どもたちが中心になって物事を考え、それを地域の人と一緒に活動している。我々が考えてお願いするのではなく、子どもたちが考えて我々にお願いするという考え方でスタートした。1年間終わった後に報告会を実施した。いるま官民共創まちづくりシンポジウムでは、藤沢中学校、上藤沢中学校の生徒4名が登壇し、市長とのシンポジウムを行った。

【元気いっぱいGGBs】

今年一番初めに誕生したグループ。竹あかりで夢文字を作成し、約250個の竹あかりを作成した。男性は、女性に比べて仲間づくりが苦手だが、共通の目標があると、一つになって団結しやすい。竹あかり作成という目標が団結に必要。

【元気なふじさわ☆大作戦】

11の活動体で共同活動している。開始当初はコロナ禍であり、活動をやめようか悩んだが、コロナに負けてはいけないということで、初めの名前は、コロナに負けない！元気なふじさわだった。最初の活動として風船飛ばしを行い、広報いるまの表紙に掲載された。今は元気いっぱいGGBsの竹あかりを含めて活用している。

【世代間交流による地域活動の事例発表後の委員での協議】

・行動力とネットワークを大事にされる姿勢、柔軟性、発想の転換、子ども主体の会議等の話にとても驚いた。理想的な世代間交流をなさっていると思う。地区公民館での世代間交流は、公民館まつり、文化祭にあたるのではないかな。

コロナ禍で地域と学校との交流イベントが途絶えたままになっているものがある。子どもたちと触れ合えるととてもいい機会だと思うので、また機会があつていいと思う。

・学校は、コミュニティ・スクールが始まっている。学校が抱えている様々な課題は、地域の色々な団体にご協力をいただきながら解決を図っていく、また、地域イベントに学校の生徒が行くことで、地域との交流と活性化を図るイメージだった。

しかし、困ったことを解決するという「マイナス」を「ゼロ」にするよりは、もっと前向きで、「ゼロ」を「プラス」にしていくイメージを受け、素晴らしいと感じた。子どもたちが地域に出ることは、地域に役に立ち、感謝をされることである。このような経験は、とても大事であるため、地域と関わるのが本当に大切だと確認した。

・eスポーツなど次に向かって新しい活動を展開しており、とても感心する活動である。新しい活動だけでなく、以前から行っていた活動も継続して行っており、大変素晴らしいことだと思う。一人だけの情報ではなくて、他の方から色々聞いて情報を多く活用していて、とても素晴らしいと思った。

・今日は世代間交流による地域活動の事例発表を楽しみにしてきた。とても勉強になった。

スポーツ協会では、子どもたちから高齢者までお付き合いしている。金子地区とすれば根岸が今どっちつかずの中途半端になっている。根岸地区は金子小だったが、新久小ができると新久小になり東金子の方が使い勝手がよくなった。しかし、東金子地区にも根岸は金子地区の印象があり、根岸はどちらの地区とも接点が少ない状況。これからは、金子地区の根岸ということで頑張っていきたい。

・高倉スマイル広場を5年間活動しているが、徐々に地域に定着してきた。この間も219名の参加で、ボランティアの方も大勢いらっしやった。5年が経ち、これからどうしようかと考えていたところだったので、今日のお話はとても参考になり、できれば私たちの運営委員の人たちも直接お話を聞く機会があつたらいいなと心から思った。

令和7年度公民館事業計画

資料3

公民館基本計画基本目標別 集計表

主催・共催事業			公民館名													
基本目標1 ひとづくり 課題別		略記	扇町屋	久保稲荷	東町	黒須	高倉	東金子	金子	宮寺	二本木	藤沢	藤の台	東藤沢	西武	計
現代的課題を中心とした学習事業	健康づくり	【現】 (健)	3	2	8	4		3	4	3	1	4	1	1	7	41
	子育て	【現】 (子)	3		4	1	2	4	2	1			3	5	4	29
	安心安全な暮らし	【現】 (安)	3		1							1				5
	高齢社会	【現】 (高)	1		2	1				1	1	1		1	2	10
	環境問題	【現】 (環)	1		2			2	1	1		1	1		2	11
	人権問題	【現】 (人)	1		3	1			1	1		1			2	10
	貧困問題	【現】 (貧)													1	1
	情報格差解消	【現】 (情)	1		1	1		1	1	1					1	7
	伝承文化の継承	【現】 (伝)	2			2	1		3	1	1	7		2	2	21
住民の主体的な学びの支援		【住自】	2	1	2	2	1	2	4	3	1	2	1	4	8	33
基本目標		主催 共催	扇町屋	久保稲荷	東町	黒須	高倉	東金子	金子	宮寺	二本木	藤沢	藤の台	東藤沢	西武	計
基本目標1 ひとづくり		合計	17	3	23	12	4	12	16	12	4	17	6	13	29	168
基本目標2 つながりづくり		合計	9	10	15	8	3	13	7	6	5	9	4	8	18	115
基本目標3 地域づくり		合計	10	4	5	8	4	6	4	4	4	12	2	4	7	74
後援事業					1	1				7						9
合計事業数			36	17	44	29	11	31	27	29	13	38	12	25	54	366

令和7年度 扇町屋公民館事業計画書

基本 目標	大目 標	新規 継続	対象	事業名	計画内容	開催時期	募集 人数 等	主催 共催	共催団体 等	テーマ (略記)
(1)暮らしを豊かにし、地域を活性化する学びの提供		新規	青少年	母の日アレンジメント教室	フラワーアレンジメントを学びながら創造力や感性を育むとともに、自分で作った花の贈り物を通じて感謝の気持ちを伝える機会を提供する。	5月	20	主催		【現】 (子)
		新規	一般	みんなで童謡を歌おう！	童謡を楽しみながら、歌詞やメロディに親しみ、参加者が一緒に歌うことで交流を深める。地域で活動している団体と共催することで地域コミュニティの活性化に繋げる。	6月	未定	共催	サロン童謡を楽しむ会	【現】 (高)
		継続	一般	初めてのスマホ教室・スマホ使い方相談会	スマホ初心者を対象に、スマホ教室及びスマホ使い方相談会を行う。	7月	17	共催	情報政策課	【現】 (情)
		新規	青少年	防災・お天気ミニフェア	小中学生とその保護者を対象に防災意識や防災力を高めるために、市防災・気象アドバイザーによる学べる機会を提供する。(人権啓発講座と一緒に開催予定)	8月	未定	共催	市民安全課	【現】 (安)
		新規	一般	人権啓発講座	差別や偏見のない地域社会をつくるために、具体的な事例を通じて人権問題について学ぶ。(防災・お天気ミニフェアと一緒に開催予定)	8月	未定	共催	社会教育課	【現】 (人)
		継続	青少年	お祝い料理の作り方教室	若い家庭の皆さんに対し、よりよい食文化の伝承として、家庭で簡単に作れるお祝い料理の作り方を家族で学べる教室を扇町屋第一区と協力して実施する。	8月	8組	共催	扇町屋第一区	【現】 (伝)
		継続	一般	認知症予防講座(eスポーツ)	eスポーツを通して手指や身体を動かすことで、認知機能維持を図ることにより、認知症の予防に繋げる講座を実施する。	10月	未定	共催	豊岡西地域包括支援センター	【現】 (健)
		継続	地域住民	健康ウォーキング	地域住民の健康づくりと親睦を深めるための機会を提供する。	10月	90	共催	豊岡スポーツ協会	【現】 (健)
		継続	一般	歩いて！走って！こいで！健康スタンプラリー	地域住民と一緒に気軽に歩くことにより、健康増進と介護予防に役立つ運動や外出の機会を増やす。	11～12月	—	共催	スポーツ推進課	【現】 (健)
		継続	青少年	小・中学生書き初め教室	小・中学生を対象に、書き初めをお手本のようにうまく書くコツを勉強する。	12月	20	主催		【現】 (子)
		継続	青少年	天体観望会	天体望遠鏡を用いて、1月の冬の星空を観察し知識を深める。	1月	20	共催	入間市児童センター	【現】 (子)
		継続	一般	防災講座	地域住民や自治会役員に向けて災害に必要な備え等について学ぶ防災講座を実施する。	1月	未定	共催	豊岡中央区長会	【現】 (安)
		継続	一般	出張おもちゃ病院	おもちゃの修理を通して、物を大切にすることを育てる。	2月	—	共催	総合クリーンセンター	【現】 (環)
		新規	一般	スクラップブック教室	中学生以上を対象に家族や友人との思い出や趣味のものをデコレーションして楽しく創作活動を行う。創作活動を通じて、表現力やデザインセンスを養う。	未定	未定	主催		【現】 (伝)

		新規	一般	まちづくり講演会	地域住民が主体となる「まちづくり」に参画できるような参加者の意識高揚を目指して先進的なまちづくり事例を学ぶ講座を実施する。	未定	未定	共催	地域振興課	【現】 【安】
	(2) 住民の主体的な学びの支援	継続	一般	サークル活動促進月間	9月をサークル活動促進月間と定め、会員を増やしたいサークルを支援する。	9月	—	主催		【住自】
		継続	一般	教室 企画運営団体募集事業	サークルづくりを目的とした3～5回程度の教室・講座の企画・運営団体を募集する。	応募5月～8月	2団体以内	主催		【住自】
《基本目標2 つながりづくり》										
	(1) 学習情報、地域情報の提供	継続	地域住民	学習機会情報提供事業	地区センター・分館だよりを市公式HPや市公式LINE、Facebook、区・自治会内の回覧、新聞の折込チラシ等を利用して、地区センターに関する様々な情報を提供する。	通年	—	主催		
		継続	地域住民	地域活動団体紹介コーナー	地域で活動している団体を写真入りで掲示するコーナーを設置し、人と人、人と団体、団体と団体を結ぶ。	通年	—	主催		
		新規	地域住民	扇町屋公民館・久保稲荷分館ちゃんねる（仮）	公民館利用団体の活動や公民館事業を動画で紹介することで、地域住民に公民館の魅力を伝え、各団体における新たな参加者の増加や公民館の利用促進に繋げる。	通年	—	主催		
		継続	地域住民	図書貸出事業	公民館で気軽に図書を借りれる環境を作ること、地域住民の知識向上、文化的活動の促進を図る。	通年	—	主催		
		継続	地域住民	オレンジガーデニングプロジェクト	地域での認知症への理解を深めるための展示を施設内で行う。	9月	—	共催	豊岡西地域包括支援センター	
	(2) 学習や活動の成果を発表する機会の提供	継続	一般	扇町屋・久保稲荷文化祭	日頃の活動の成果を発表する機会を提供すると同時に、公民館と分館で活動している団体相互の交流を深める。	11月	—	共催	扇町屋・久保稲荷文化祭実行委員会	
		新規	一般	クリスマスコンサート	日頃の活動の成果を発表する機会を提供するとともに地域住民に生演奏を楽しんでもらう機会を提供する。	12月	—	主催		
	(3) 情報交換の場の提供	継続	一般	利用者懇談会	施設の利用環境の向上やより良いサービス提供、運営改善に繋げるために、公民館利用団体と職員が情報交換を行う会を開催する。	2月	—	主催		
		継続	地域住民	公民館地域活動団体情報交換会議	地域の活動団体による情報交換を通じて、地域課題の把握と課題解決への話し合いを行う。	未定	—	主催		
(1) 地域		継続	青少年	春休み子どもの居場所づくり	春休み期間中に、主に小・中学生を対象に、勉強や読書等を行う場所を提供する。	3月4月	—	主催		
		継続	青少年	小学生じゃがいも掘り体験	小学生を対象に自分でじゃがいもを育てて収穫する喜びと、食べ物への感謝の心を育てる。また、地域の子ども会を支援するとともに子ども会の加入促進に繋げる。	3月5月7月	30	共催	扇町屋一区子ども会育成会	
		継続	青少年	草だんごをつくるよ！～ごろごろ扇町屋スペシャル～	小学生を対象に、愛宕神社例大祭の時期に、この地域で行われていた草だんごづくりを行う。	4月	20	共催	NPO法人あそびあ～と☆こども劇場いるま	

《基本目標3 地域づくり》	つくるみの子ども・子育て支援の促進	継続	青少年	七夕飾りと流しそうめん	子ども会育成会を支援し、地域の団体と協力して実施することで、世代間交流を行うとともに、地域の活性化を図る。	6月	未定	共催	扇町屋第一区・第二区子ども会育成会
		継続	青少年	夏休み子どもの居場所づくり	夏休み期間中に、主に小・中学生を対象に、勉強や読書等を行う場所を提供する。	7月8月	—	主催	
		継続	青少年	冬休み自習室	冬休み期間中に、受験を控えた中高生が勉強に集中できる場所を提供する。	12月1月	—	主催	
		継続	一般	ゴリラ祭り	居場所づくり事業を実施しているゴリラ家族の認知度向上を図るとともに、誰でも参加できる祭りを実施することで地域における交流を深め、更なる活性化につなげる。	2月	—	共催	ゴリラの家族
		継続	未就園児	子育て支援講座	未就園児を育てている親を対象に、育児の不安解消や親同士の交流を深めるため、母子愛育会豊岡第一支部と協力して実施する。	2月	30組	共催	母子愛育会豊岡第一支部
		新規	未就園児	親子で遊ぼう	未就園児とその保護者が一緒に体を動かし遊ぶことで親子の絆を深める。集団活動を通じて、子供の社会性や協調性を育む。	未定	未定	共催	入間市児童センター
	(2) 地域活動の促進	継続	地域住民	地域活動団体誕生応援事業	新たに地域活動を始めようとしている団体（グループ）を応援する。	応募5月～3月	—	共催	地域活動団体

項目	新規継続	対象	事業名 (実施団体名)	計画内容	開催時期	募集人数等	主催者
後援事業							

《事業計画総括表》

項目	主催事業	共催事業	後援事業	合計
事業数	15	21	0	36

◎基本目標1 人づくり（学び）の計画表におけるテーマ（略記）の表記について

（1）暮らしを豊かにし、地域を活性化する学びの提供の「テーマ（略記）」欄は、現代的課題を中心とした学習事業を関係団体等と連携協働により企画実施することになっていることから、「略記」を【現】としてください。その下の（ ）は、健康づくり→（健） 子育て→（子） 安心安全な暮らし→（安） 高齢社会→（高） 環境問題→（環） 人権問題→（人） 貧困問題→（貧） 情報格差→（情） 伝統文化の継承→（伝）としてください。

（2）住民の主体的な学びの支援の「テーマ」欄は、「略記」を【住自】としてください。

令和7年度 扇町屋公民館久保稲荷分館事業計画書

基本目標	大目標	新規継続	対象	事業名	計画内容	開催時期	募集人数等	主催共催	共催団体等	テーマ(略記)
《基本目標1 ひとつくく》	(1)暮らしを豊かにし、地域を活性化する学びの提供	継続	成人	正しい歩き方講座	正しい立ち方や歩行姿勢についてからだを動かしながら学べる健康増進、転倒防止を目的とした講座を実施する。	6月	30	共催	豊岡西地域包括支援センター	【現】(健)
		継続	一般	歩いて！走って！こいで！健康スタンプラリー	地域住民と一緒に気軽に歩くことにより、健康増進と介護予防に役立つ運動や外出の機会を増やす。	11～12月	—	共催	スポーツ推進課	【現】(健)
	(2)住民の主体的な学びの支援	継続	一般	サークル活動促進月間	9月をサークル活動促進月間と定め、会員を増やしたいサークルを支援する。	9月	—	主催		【住自】
《基本目標2 つながりづくり》	(1)学習情報、地域情報の提供	継続	地域住民	学習機会情報提供事業		通年	—	主催		
		継続	地域住民	地域活動団体紹介コーナー	地域で活動している団体を写真入りで掲示するコーナーを設置し、人と人、人と団体、団体と団体を結ぶ。	通年	—	主催		
		新規	地域住民	扇町屋公民館・久保稲荷分館ちゃんねる(仮)	公民館利用団体の活動や公民館事業を動画で紹介することで、地域住民に公民館の魅力を伝え、各団体における新たな参加者の増加や公民館の利用促進に繋げる。	通年	—	主催		
		継続	地域住民	図書貸出事業	公民館で気軽に図書を借りれる環境を作ること、地域住民の知識向上、文化的活動の促進を図る。	通年	—	主催		
		継続	地域住民	オレンジガーデニングプロジェクト	地域での認知症への理解を深めるための展示を施設内で行う。	9月	—	共催	豊岡西地域包括支援センター	
	(2)学習や活動の成果を発表する機会の提供	継続	一般	ファミリーコンサート	プロの指揮者と30人を超える楽団員によるコンサートを行い、地域住民に生演奏を楽しんでもらう機会を提供する。	5月	170	共催	入間市管弦楽団	
		継続	一般	扇町屋・久保稲荷文化祭	日頃の活動の成果を発表する機会を提供すると同時に、公民館と分館で活動している団体相互の交流を深める。	11月	—	共催	扇町屋・久保稲荷文化祭実行委員会	
		継続	一般	ニューイヤーコンサート	プロの指揮者と30人を超える楽団員によるコンサートを行い、地域住民に生演奏を楽しんでもらう機会を提供する。	1月	170	共催	入間市管弦楽団	
	(3)情報	継続	一般	利用者懇談会	施設の利用環境の向上やより良いサービス提供、運営改善に繋げるために、公民館利用団体と職員が情報交換を行う会を開催する。	2月	—	主催		

	交換の場の提供	継続	地域住民	公民館地域活動団体情報交換会議	地域の活動団体による情報交換を通じて、地域課題の把握と課題解決への話し合いを行う。	未定	—	主催	
《基本目標3 地域づくり》	(1) 地域ぐるみの子ども子育て支援の促進	継続	青少年	春休み子どもの居場所づくり	春休み期間中に、主に小・中学生を対象に、勉強や読書等を行う場所を提供する。	3月4月	—	主催	
		継続	青少年	夏休み子どもの居場所づくり	夏休み期間中に、主に小・中学生を対象に、勉強や読書等を行う場所を提供する。	7月8月	—	主催	
		継続	青少年	冬休み自習室	冬休み期間中に、受験を控えた中高生が勉強に集中できる場所を提供する。	12月1月	—	主催	
	(2) 地域活動の促進	継続	地域住民	地域活動団体誕生応援事業	新たに地域活動を始めようとしている団体（グループ）を応援する。	応募5月～3月	—	共催	地域活動団体

項目	新規継続	対象	事業名 (実施団体名)	計画内容	開催時期	募集人数等	主催者
後援事業							

《事業計画総括表》

項目	主催事業	共催事業	後援事業	合計
事業数	10	7	0	17

令和7年度 東町公民館事業計画書

基本目標	大目標	新規継続	対象	事業名	計画内容	開催時期	募集人数等	主催共催	共催団体等	テーマ(略記)
《基本目標1 ひびく》	(1)暮らしを豊かにし、地域を活性化する学びの提供	継続	青少年	小学生フラワーアレンジメント教室(春)	小学生によるフラワーアレンジメント教室。	5月	20	主催		【現】(子)
		継続	青少年	小学生クリスマス飾り教室(冬)	小学生によるクリスマス飾り教室。	11月	20	主催		【現】(子)
		継続	高齢者	東町文化塾(前期)	60歳以上の方を対象に、人生を生き生きと過ごすための学習機会や体験学習を行う。	6～7月	30	主催		【現】(高)
		継続	高齢者	東町文化塾(後期)	60歳以上の方を対象に、人生を生き生きと過ごすための学習機会や体験学習を行う。	9～10月	30	主催		【現】(高)
		継続	青少年	みんなの科学実験教室	実験を通して科学的に考察することで物事の原理を理解するとともに自然科学の面白さを体感する。	7～8月	20	主催		【現】(子)
		継続	青少年	子どもアート教室	異年齢間の交流を行いながら、自ら、物を作る楽しさを体験してもらいます。	7～8月	10	主催		【現】(子)
		継続	一般	植物散歩	公園等を散策し、植物についての知識を高めるとともに、環境意識の高揚を図る。	5月	15	主催		【現】(環)
		継続	成人	初めてのスマホ教室・スマホ使い方相談会	スマホ初心者を対象に、スマホ教室及びスマホ使い方相談会を行う。	5～6月	17	共催	情報政策課	【現】(情)
		継続	一般	おもちゃ病院	壊れたおもちゃを直し、ごみ減量と使い捨ての意識の改善を図るとともに、ものを大切にすることを育てる。	7月	10	共催	総合クリーンセンター	【現】(環)
		継続	一般	夏休み人権映画会	人権映画を通じて、広く市民に人権問題への正しい理解と認識を深める。	8月	30	共催	社会教育課	【現】(人)
		継続	一般	防災講座	災害時の際の知識を学び、防災力を向上させる。	6～8月	30	共催	市民安全課	【現】(安)
		継続	一般	歩いて！走って！こいで！健康スタンプラリー	地域住民と一緒に気軽に歩くことにより、健康増進や外出の機会を増やす。	11～12月	100	共催	スポーツ推進課	【現】(健)
		継続	一般	すこやか料理教室(おもてなし料理)	入間市食生活改善推進員協議会(ヘルスメイト)との連携により、おもてなし料理を学ぶ。	4月	12	共催	入間市食生活改善推進員協議会	【現】(健)
		継続	一般	すこやか料理教室(メタボ料理)	入間市食生活改善推進員協議会(ヘルスメイト)との連携により、おもてなし料理を学ぶ。	6月	12	共催	入間市食生活改善推進員協議会	【現】(健)
		継続	一般	すこやか料理教室(ビギナー料理)	入間市食生活改善推進員協議会(ヘルスメイト)との連携により、おもてなし料理を学ぶ。	10月	12	共催	入間市食生活改善推進員協議会	【現】(健)
		継続	一般	すこやか料理教室(お正月料理)	入間市食生活改善推進員協議会(ヘルスメイト)との連携により、おもてなし料理を学ぶ。	12月	12	共催	入間市食生活改善推進員協議会	【現】(健)
		継続	一般	東町地区自治会対抗バタンク大会	地区住民のバタンク大会。	6月	120	共催	東町スポーツ協会	【現】(健)
		継続	一般	東町地区自治会対抗グラウンドゴルフ大会	地区住民のグラウンドゴルフ大会。	9月	120	共催	東町スポーツ協会	【現】(健)
		継続	一般	東町地区自治会対抗モルック大会	地区住民のモルック大会。	10月	120	共催	東町スポーツ協会	【現】(健)

《基本目標2 つながりづくり》		継続	一般	認知症 声かけ運動	認知症の人の安全を、地域で見守りが できるよう、声かけの体験を行う。	6月	60	共催	豊岡第二地 区ささえ合 い笑顔の会	【現】 (人)
		継続	一般	認知症サポ ーター養成講座	地域住民を対象に、認知症への理解と 認知症患者への支援方法を学ぶ。	12月	30	共催	豊岡東 包括支援 センター	【現】 (人)
	(2) 住民の主体的な 学びの支援	継続	成人	教室 企画運営 団体募集事業	趣味に関するサークルづくりを目的と した教室の企画・運営団体を募集す る。	9～3月	60	主催	企画 運営団体	【住自】
		継続	成人	サークル活動促 進月間	サークル活動促進月間と定め、会員が 減少しているサークルを支援する。	4月		主催		【住自】
	(1) 学習情報、 地域情報の提供	継続	一般	図書貸出事業	自宅で過ごす時間を豊かなものとするた め、高齢者でも歩いて行ける距離の公 民館で気軽に図書を借りれる環境を作 る。	4～3月	500	主催		
		継続	乳幼児 とその 親	子育て支援事業	孤立化しやすい親子に、本を通して楽 しい子育ての時間を提供できるよう、 歩いて行ける距離の公民館で気軽に図 書を借りれる環境を作る。	4～3月	50	主催		
		継続	地域住 民	学習機会情報提 供事業	地区センターだより、SNS、掲示板 等様々なメディアを通じて、学習情報 に関する情報を提供する。	通年	—	主催		
		継続	地域住 民	地域活動団体紹 介コーナー	地域で活動する団体を写真入りで掲示 するコーナーを設置し、人と人、人と 団体、団体と団体を結ぶ。	通年	—	主催		
		継続	一般	オレンジガーデ ニングプロジェ クト	地域での認知症への理解を深めるため の展示をロビー等で行う。	9月	—	共催	地域包括支 援センター	
	(2) 学習や活動の 成果を発表する 機会の提供	継続	一般	陶芸教室	公民館活動サークルの指導で、陶芸の 体験をする。	7～8月	10	主催		
		継続	一般	ふれあい 卓球教室	公民館活動サークルの指導協力による 青少年、壮年参加の卓球教室。	4～3月	12	共催	東町 スポーツ 協会	
		継続	一般	サークル 作品展	館内で、公民館活動サークルによる創 作作品展を行う。	4～3月	120	共催	東町 文化協会	
		継続	一般	サークル 作品紹介	東町小学校内で、公民館活動サークル による創作作品展を行う。	4～3月	120	共催	東町小学校	
		継続	一般	サークル 作品紹介	東町中学校内で、公民館活動サークル による創作作品展を行う。	4～3月	120	共催	東町中学校	
		継続	一般	東町文化祭	公民館サークルの学習成果の発表及び地 域交流と親睦を図る	11月	1000	共催	東町 文化協会	
	(3) 情報交換の 場の提供	継続	公民館 利用者	東町公民館 運営委員会	東町公民館運営委員会との情報交換の 場。	5・2月	20	主催		
		継続	公民館 利用者	陶芸サークル 連絡協議会	陶芸窯利用者との情報交換の場。	1月	10	主催		
		継続	公民館 利用者	利用者懇談会	公民館利用団体の代表者が集まり、情 報交換を行う。	3月	100	主催		
		継続	地域住 民	地域活動団体情 報交換会議	地域の活動団体による情報交換を通じ て、地域課題の把握と課題解決への話 し合いを行う。	3月	100	主催		
		継続	青少年	春休み子ども 居場所づくり事 業	春休み期間中、主に小学生を対象に学 習等を行う場を提供する	4月	10	主催		

《基本目標3 地域づくり》	(1) 地域ぐるみの子ども・子育て支援の促進	継続	青少年	夏休み子ども居場所づくり事業	春休み期間中、主に小学生を対象に学習等を行う場を提供する	7・8月	10	主催	
		継続	青少年	春休み子ども居場所づくり事業	春休み期間中、主に小学生を対象に学習等を行う場を提供する	3月	10	主催	
		継続	乳幼児とその親	子育て応援講座	子育て中の保護者を対象とした子育て子育て講座。	1～2月	30	共催	子育て支援センターあけぼの
		継続	青少年	アート工房 ぐるぐる (1学期)	小学生が工作をとおして、みんなでつくる「あそびば」	4～7月	15	協力	あそびあ〜と☆こども劇場いるま
		継続	青少年	アート工房 ぐるぐる (2学期)	小学生が工作をとおして、みんなでつくる「あそびば」	9～12月	15	協力	あそびあ〜と☆こども劇場いるま
		継続	青少年	アート工房 ぐるぐる (3学期)	小学生が工作をとおして、みんなでつくる「あそびば」	1～3月	15	協力	あそびあ〜と☆こども劇場いるま
		継続	青少年	東町 にこにこ広場	子ども食堂。子どもの居場所づくりと、地域住民相互の結びつきを深める。	偶数月	100	協力	東町 にこにこ広場
		継続	青少年	東町 チャレンジ広場	学習支援。子どもの居場所づくりと、地域住民相互の結びつきを深める。	通年	20	協力	東町 にこにこ広場
	(2) 地域活動の促進	継続	成人	地域活動団体 誕生応援事業	新たに地域活動を始めようとする団体（グループ）を応援する。	4～3月	-	共催	応募団体

項目	新規継続	対象	事業名 (実施団体名)	計画内容	開催時期	募集人数等	主催者
後援事業	継続	一般	歌おう会	一人ぼっちのお年寄りを一人にさせない、地域の交流の深めあいを目指す「うたごえ喫茶」。	5・10月	60	サラダボウル

《事業計画総括表》

項目	主催事業	共催事業	後援事業	合計
事業数	21	22	1	44

協力 合計

5 49

令和7年度 黒須公民館事業計画書

基本目標	大目標	新規継続	対象	事業名	計画内容	開催時期	募集人数等	主催共催	共催団体等	テーマ(略記)
《基本目標1 ひとづくり》	(1)暮らしを豊かにし、地域を活性化する学びの提供	継続	成人	歴史講座	NHK大河ドラマについて、入間市の歴史・伝統を絡めて学ぶ	5月	40	主催		【現】 (伝)
		継続	青少年	子ども創作教室	キッズアート展に向けての創作教室	7月	10	主催		【現】 (子)
		継続	青少年	夏休み人権映画会	人権映画を通じて広く市民に人権問題への正しい理解と認識を深める	7月	—	共催	社会教育課	【現】 (人)
		継続	成人	郷土麺作り教室 そば・うどん	地域の食文化を学び、地域のふれあいの一助とする	12月	10	主催		【現】 (伝)
		継続	地域住民	黒須大学教養学部	生きがいづくりの地域交流を通じ、仲間づくりをしていく。学習内容としては、現代的課題である、健康づくりや安全安心な暮らしを意識した内容を盛り込む。	6・7・10・11・12・1・2・3月	40	主催		【現】 (高)
		継続	地域住民	健康体操教室	健康体操を通じてリフレッシュをし、地域の交流を深める。	11月	20	共催	黒須スポーツ協会	【現】 (健)
		継続	高齢者	地区グランドゴルフ大会	練習成果の発表と交流	6月	150	共催	黒須スポーツ協会 健康推進クラブ	【現】 (健)
		継続	地域住民	ウォーキング	黒須地区周辺をウォーキングし、親睦を深める。	11月	50	共催	黒須スポーツ協会	【現】 (健)
		継続	成人	初めてのスマホ教室・スマホ使い方相談会	スマホ初心者を対象に、スマホ教室及びスマホ相談会を行う	未定		共催	情報政策課	【現】 (情)
		継続	一般	歩つく！走つく！こいで！健康スタンプラリー	地域住民と一緒に気軽にあるくことにより、健康増進や外出の機会を増やす	11～12月		共催	スポーツ推進課	【現】 (健)
	(2)住民の主体的な学びの支援	継続	成人	教室 企画運営団体募集事業	趣味に関するサークルづくりを目的とした教室の企画・運営団体を募集する。	通年	1団体	主催		【住自】
		継続	成人	サークル活動促進月間	毎年4月をサークル活動促進月間と定め、会員が減少しているサークルを支援する。	9月	—	主催		【住自】
《基本目標2 つながりづくり》	(1)学習情報、地域情報の提供	継続	地域住民	学習機会情報提供事業	公民館だより、SNS、掲示板等様々なメディアを通じて、学習情報に関する情報を提供する。	通年	—	主催		
		継続	地域住民	地域活動団体紹介コーナー	地域で活動する団体を写真入りで掲示するコーナーを設置し、人と人、人と団体、団体と団体を結ぶ。	通年	—	主催		
		継続	一般	オレンジガーデニングプロジェクト	地域での認知症への理解を深めるための展示をロビー等で行う	9月	—	共催	地域包括支援センター	
	(2)学習や活動の成果を発表する機会の提供	継続	地域住民	文化祭	公民館サークルの学習成果の発表及び地域交流と親睦を図る。	11月	—	共催	(文化協会)	
		継続	成人	フォークソングライブ	フォークソング発表の機会とすると共にフォークソングを通して地域の交流を図る。	2月	30	共催	(こうのとり)	
		継続	青少年	彩の国21世紀郷土かるた大会	練習成果の発表と親睦	12月	70	共催	(黒須地区子ども会育成会連絡協議会)	

《基本目標3 地域づくり》	(3) 情報提供の場	継続	公民館利用者	利用者懇談会	公民館利用団体の代表者が集まり、情報交換を行う。	3月	—	主催	
		継続	地域住民	地域活動団体情報交換会議	地域の活動団体による情報交換を通じて、地域課題の把握と課題解決への話し合いを行う。	未定	—	主催	
	(1) 地域ぐるみの子ども・子育て支援の促進	継続	青少年	春休み子ども居場所づくり	長期休暇期間中に主に小・中学生を対象に、学習等を行う場を提供する目的で公民館施設開放を行う。	3・4月	—	主催	
		継続	青少年	夏休み子ども居場所づくり	長期休暇期間中に主に小・中学生を対象に、学習等を行う場を提供する目的で公民館施設開放を行う。	7・8月	—	主催	
		継続	青少年	「館庭で育てた野菜を収穫し食事をつくろう」	子ども食堂と共催して館庭で育てた野菜を収穫し、食事をつくり、皆で食卓を囲むことで子ども達と大人のコミュニケーションを図る。	7月	15	共催	(黒須にじいろ広場)
		継続	乳幼児	ちびっ子広場	就園前のお子さんとその保護者を対象にした交流会	12月	10組	共催	(母子愛育会)
		継続	地域住民	ふれあいまつり	三世代交流事業として、子ども・親・祖父母世代の交流をはかる。内容としては、昔遊び等を祖父母世代から孫世代に伝えること等を通して、地域ぐるみの子ども子育て支援に繋げる。	2月	—	共催	(母子愛育会、民生委員児童委員)
	(2) 地域活動の促進	継続	乳幼児	おしゃべりタイム	就園前のお子さんとその保護者を対象に子ども達を遊ばせながら、楽しいおしゃべりのひと時を過ごす。	12回	—	共催	(母子愛育会)
		継続	地域住民	黒須未来ネット	地域の方々が憩える場となるイベントを通じて、地域住民のつながりを促進する。	通年	100	共催	黒須地区区長会等
		継続	成人	地域活動団体誕生応援事業	新たに地域活動を始めようとする団体（グループ）を応援します。	通年	—	共催	(応援団体)

項目	新規継続	対象	事業名 (実施団体名)	計画内容	開催時期	募集人数等	主催者
後援事業	継続	青少年	豊岡少年野球大会	少年野球大会	4・10月	—	豊岡少年野球連盟

《事業計画総括表》

項目	主催事業	共催事業	後援事業	合計
事業数	12	16	1	29

令和7年度 高倉分館事業計画書

基本目標	大目標	新規継続	対象	事業名	計画内容	開催時期	募集人数等	主催共催	共催団体等	テーマ(略記)
《基本目標1 ひとつく》	(1)暮らしを豊かにし、地域を活性化する学びの提供	継続	乳幼児とその親	子育て広場	乳幼児を持つ親と子が、気軽に集まり、安心して遊び、子育てについて学び合う。	5月～3月	10組	主催	幼児サークル協力	【現】(子)
		継続	青少年	夏休み子ども図工教室	アートを体験することで、創造力を育むことを目的に、主に高倉小学校の児童を対象に開催する。	7月	10	主催		【現】(子)
		継続	青少年	高倉ばやし教室	主に高倉小学校の児童を対象に、市無形民俗文化財である高倉の太鼓を学ぶ場を提供する。郷土芸能の後継者を育む。	6～12月	各10	共催	倉郷土芸能保存会	【現】(伝)
	(2)住民の主眼的な学びの支援	継続	成人	サークル活動促進月間	毎年4月をサークル活動促進月間と定め、会員が減少している高倉分館のサークルを支援する。	9月	—	主催		【住自】
《基本目標2 つながりづくり》	(1)学習情報、地域情報の提供	継続	地域住民	地域活動団体紹介コーナー	高倉分館を拠点に活動する団体を写真入りで掲示するコーナーを設置し、人と人、人と団体、団体と団体を結ぶ。	通年		主催		
	(2)学習や活動の成果を発表する機会の提供	継続	地域住民	高倉文化祭	公民館サークルの学習成果の発表及び地域交流と親睦を図る	11月	—	共催	文化協会	
		継続	文化協会	高倉文化協会新年交流発表会	高倉文化協会の芸能関係団体が、日頃の成果を発表する。	1月	—	共催	文化協会	
	(3)情報交換の場の提供									
《基本目標3 地	(1)地域ぐるみの子ども・子育て	継続	乳幼児	ちびっこ広場	就園前のお子さんとその保護者を対象にした交流会	7月	10組	共催	子愛育会	
		継続	青少年	空き室開放事業	主に高倉小学校の児童を対象に、子ども居場所づくり事業として、学習、読書、卓球等の使用目的で、部屋を開放する。	4～3月	—	主催		
		継続	青少年	春休み子ども居場所づくり事業	春休み期間中、主に高倉小学校の児童を対象に、学習等を行う場を提供する。	3・4月	—	主催		

《地域へ》	へ援の促進	継続	青少年	夏休み子ども居場所づくり事業	春休み期間中、主に高倉小学校の児童を対象に、学習等を行う場を提供する。	7・8月	—	主催	
	(2) 地域促進活動の								

項目	新規継続	対象	事業名 (実施団体名)	計画内容	開催時期	募集人数等	主催者
後援事業							

《事業計画総括表》

項目	主催事業	共催事業	後援事業	合計
事業数	7	4	0	11

令和7年度 東金子公民館事業計画書

基本目標	大目標	新規継続	対象	事業名	計画内容	開催時期	募集人数等	主催共催	共催団体等	テーマ(略記)
《基本目標1 ひとびへん》	(1) 暮らしを豊かにし、地域を活性化する学びの提供	継続	成人	スマホ講座	スマートフォンの基本的な使用方法を学び、日常生活に役立てる。	6～7月	8	共催	情報政策課	【現】(情)
		継続	青少年	夏休み工作教室	児童を対象とした工作教室。	7～8月	20	主催		【現】(子)
		継続	青少年	冬休み書初め教室	学校の手本を使い、指導者による書初めを学ぶ練習会。	12月	30	主催		【現】(子)
		継続	一般	天体観望会	天体観測を通して、創造力や科学に対する興味・理解を深める。	12月	20	主催	児童センター	【現】(環)
		継続	一般	出張おもちゃ病院	リサイクルプラザのスタッフがおもちゃの修理を行う。エコの意識を高める。	6月	—	共催	総合クリーンセンター	【現】(環)
		継続	青少年	すこやか子ども料理教室	児童を対象とした料理教室。	12月	16	共催	食生活改善推進員協議会東金子・金子支部	【現】(子)
		新規	一般	すこやか料理教室	料理教室について、健康的な食生活について学ぶ。	12月	16	共催	食生活改善推進員協議会東金子・金子支部	【現】(健)
		継続	一般	歩いて！走って！こいで！健康スタンプラリー	地域住民と一緒に気軽に歩くことにより、健康増進や外出の機会を増やす。	11～12月	—	共催	スポーツ推進課	【現】(健)
		新規	青少年	夏休み科学教室	科学の楽しさを経験する場を小学校の児童を対象に提供する。	7～8月	10	主催		【現】(子)
		新規	一般	健康体操講座	健康体操を通じてリフレッシュをし、地域の交流を深める。	11月	30	主催		【現】(健)
	(2) 住民の主体的な学びの支援	継続	成人	教室 企画運営団体募集事業	趣味に関するサークルづくりを目的とした教室の企画・運営団体を募集します。	通年	1事業	主催		【住自】
		継続	一般	サークル活動促進月間	公民館で活動する定期利用団体を紹介し、会員増員に努める。	通年	20	主催		【住自】
《基本目標2》	(1) 学習情報、地域情報の提供	継続	地域住民	学習機会情報提供事業	公民館だより、SNS、掲示板等様々なメディアを通じて、学習情報に関する情報を提供する。	通年	—	主催		
		継続	地域住民	地域活動団体紹介コーナー	地域で活動する団体を写真入りで掲示するコーナーを設置する。	通年	—	主催		
		継続	一般	オレンジガーデニングプロジェクト	地域での認知症への理解を深めるための展示をロビー等で行う。	8・9月	1事業	共催	東金子地区地域包括支援センター	
	(2) 学習や活動	継続	一般	サークル作品展示・紹介	年間をとおして、サークルの作品等を展示し、活動成果を来館者に周知する。	通年	—	主催		
		継続	一般	友遊グラウンドゴルフ大会	地域住民や世帯間の交流を図るグラウンドゴルフ大会。	5月	—	共催	スポーツ協会	
		継続	一般	東金子地区スポーツ大会	地区対抗のスポーツ大会。	10月	—	共催	区長会、スポーツ協会	

《つながりづくり》	の成果を発表する機会の提供	継続	一般	さくらまつり	公民館関係団体や地域との交流を図り、サークル活動の発表の場を提供する。	3・4月	－	共催	さくらまつり実行委員会	
		継続	一般	春の発表会	文化協会会員による芸能発表会。	4月	－	共催	文化協会	
		継続	一般	東金子文化まつり	サークルや団体、地区住民の作品等の展示、芸能活動の発表、地域交流の場として開催。	11月	－	共催	文化協会	
		継続	一般	新春歩け歩け大会	地区内の神社・仏閣めぐり。	1月	－	共催	スポーツ協会	
		継続	一般	東金子地区ミニ駅伝大会	地区内・外の団体対抗によるミニ駅伝大会。	2月	－	共催	スポーツ協会	
	(3)場の情報提供の	継続	公民館利用者	利用者懇談会	公民館利用団体の代表者が集まり、情報交換を行う。	2月	－	主催		
		継続	地域住民	地域活動団体情報交換会議	地域の活動団体による情報交換を通じて、地域課題の把握と課題解決への話し合いを行う。	2月	－	主催		
	《基本目標3 地域づくり》	(1)地域ぐるみの子ども・子育て支援の促進	継続	青少年	春休み子どもの居場所づくり事業	春休み期間中、主に小学生を対象に学習等を行う場を提供する。	3・4月	－	主催	
			継続	青少年	夏休み子どもの居場所づくり事業	夏休み期間中、主に小学生を対象に学習等を行う場を提供する。	7・8月			
			継続	幼児	おしゃべりサロン（七夕・ハロウィン・クリスマス）	就園前の子どもとその保護者を対象に子どもたちを遊ばせながら楽しいおしゃべりの一時を過ごす。	7・10・12月	10	共催	母子愛育部
継続			青少年	ほうかごのあそびば「ごろごろ」	小学生が放課後に自由に遊びに来てダンボール工作などで楽しい時間を過ごす。	4～3月	－	共催	NPO法人あそびあーと☆こども劇場いるま	
継続			青少年	ごろごろスペシャル	ほうかごのあそびば「ごろごろ」の特別編。	2～3月	20	共催	NPO法人あそびあーと☆こども劇場いるま	
継続			青少年	かるたであそぼう会	郷土かるたを楽しむ会の開催。	4～3月	－	共催	地区子ども会育成会連絡協議会	
(2)地域活動の促進		継続	成人	地域活動団体誕生応援事業	新たに地域活動を始めようとする団体（グループ）を応援します。	通年	－	共催	応募団体	

項目	新規継続	対象	事業名 (実施団体名)	計画内容	開催時期	募集人数等	主催者
後援事業							

《事業計画総括表》

項目	主催事業	共催事業	後援事業	合計
事業数	13	18	0	31

令和7年度 金子公民館事業計画書

基本目標	大目標	新規継続	対象	事業名	計画内容	開催時期	募集人数等	主催共催	共催団体等	テーマ(略記)
《基本目標1 ひとづくり》	(1)暮らしを豊かにし、地域を活性化する学びの提供	継続	一般	囲碁教室	初心者から上級者まで技術の向上と愛好者の親睦を目的に開催する	4月～3月	12	主催		【現】(伝)
		継続	一般	将棋教室	初心者から上級者まで技術の向上と愛好者の親睦を目的に開催する	4月～3月	12	主催		【現】(伝)
		継続	一般	サタデーコンサート	ジャズの生演奏を楽しむ機会を提供し、地域文化の向上をはかる	7月	170	主催	入間JAZZクラブ	【現】(健)
		継続	青少年	こども映画会	映画鑑賞を通じて豊かな情操を養う	7月	170	共催	図書館金子分館	【現】(子)
		継続	一般	初めてのスマホ教室	スマホ初心者を対象に、スマホ教室及びスマホ使い方相談会を行う	7月	17	共催	情報政策課	【現】(情)
		継続	一般	出張おもちゃ病院	おもちゃの修理を通して、物を大切にすることを育てる。	7月	-	共催	総合クリーンセンター	【現】(環)
		継続	一般	おとな映画会	映画鑑賞を通じて豊かな情操を養う	9月	170	共催	図書館金子分館	【現】(健)
		継続	一般	人権教育	人権にかかわる啓蒙活動として講座を行う	10月	170	共催	社会教育課	【現】(人)
		新規	一般	いるまの男塾	楽しみながら地域との繋がりをつくり、今後の生き方を考えるきっかけとする	10月	10	共催	社会福祉協議会	【現】(健)
		継続	一般	歩って！走って！こいで！健康スタンプラリー	地域住民と一緒に気軽に歩くことにより、健康増進と介護予防に役立つ運動や外出の機会を増やす。	11月～12月	-	共催	スポーツ推進課	【現】(健)
		継続	一般	金子弥生寄席	地域住民に生の落語を親しむ機会を提供する	3月	170	主催	文化創造アトリエ・アミューズ	【現】(伝)
	(2)住民の主體的な学びの支援	継続	成人	サークル活動促進月間	毎年4月をサークル活動促進月間と定め、会員が減少しているサークルを支援する。	4月	-	主催		【住自】
		継続	青少年	キッズアート教室	子どもの好奇心や冒険心を膨らまし、持っている豊かな発想や輝きを養う	7月	15	主催		【現】(子)
		継続	高齢者	長寿学級	高齢者が楽しく学習をしながら仲間づくりをする	9月～3月	170	主催	金子健康推進クラブ連合会	【住自】
		継続	一般	金子学級	豊かな人間性と健康で生きがいのある生活を送るため、知識や教養を習得する	11月～2月	20	主催		【住自】
		継続	一般	企画運営団体募集事業	サークルづくりを目的とした3～5回程度の教室・講座の企画・運営団体を募集する	4月～3月		主催		【住自】
《	(1)学習情報、地域提供	継続	地域住民	学習機会情報提供事業	各種イベントのチラシ、ポスターを掲示するコーナーを設置し、学ぶ機会を提供する	通年	-	主催		
		継続	地域住民	地域活動団体紹介コーナー	地域で活動している団体を写真入りで掲示するコーナーを設置し、人と人、人と団体、団体と団体を結ぶ。	通年	-	主催		

基本目標2 「つながりづくり」	情報の提供	継続	地域住民	オレンジガーデニングプロジェクト	地域での認知症への理解を深めるための展示をロビー等で行う。	9月	-	共催	金子地区地域包括支援センター
	(2)学習や活動の成果を発表する機会の提供	継続	一般	金子地区体育祭	地域住民の体力向上と親睦を目的に開催する	10月	1000	共催	金子スポーツ協会
		継続	一般	金子地区文化祭	団体や地区住民の作品等を展示し地区住民の文化の向上を目的に開催する	11月	850	共催	金子文化協会
		継続	一般	金子地区芸能文化祭	団体や地区住民の芸能文化の向上を目的に開催する	3月	900	共催	金子文化協会
	(3)情報交換の場	継続	公民館利用者	利用者懇談会	公民館利用団体の代表者が集まり、情報交換を行う	2月	-	主催	
《基本目標3 「地域づくり」	(1)地域ぐるみの子ども・子育て支援の促進	継続	青少年	金子ジュニアリーダー養成講座	小・中・高校生が仲間づくり、様々な地域活動、ボランティア活動等を経験することで自らの成長を促す機会とする	4月～3月(11)	20	主催	金子ジュニアリーダー養成講座指導員
		継続	青少年	春休み子ども居場所づくり事業	春休み期間中、主に小学生を対象に学習等を行う場を提供する	3月・4月	-	主催	
		継続	青少年	夏休み子ども居場所づくり事業	夏休み期間中、主に小学生を対象に学習等を行う場を提供する	7月・8月	-	主催	
	(2)地域活動の促進	継続	一般	地域活動団体誕生応援事業		4月～3月(5)		共催	

項目	新規 継続	対象	事業名 (実施団体名)	計画内容	開催時期	募集 人数 等	主催者
後援事業							

《事業計画総括表》

項目	主催事業	共催事業	後援事業	合計
事業数	15	12	0	27

令和7年度 宮寺公民館事業計画書

基本目標	大目標	新規継続	対象	事業名	計画内容	開催時期	募集人数等	主催共催	共催団体等	テーマ(略記)
《基本目標1 ひとつく》	(1)暮らしを豊かにし、地域を活性化する学びの提供	継続	青少年	夏休み子ども体験教室	体験学習を通じて、芸術・文化等に関心をもってもらい、ものづくりの楽しさを学ぶ。	7～8月	20	主催		【現】(子)
		継続	成人	宮寺・二本木笑春寄席	生の落語に接し、古典落語を学ぶ。	1月	60	主催		【現】(伝)
		継続	成人	人権啓発講座	人権への意識を高める学習機会を提供する。	12月	20	主催	社会教育課	【現】(人)
		継続	成人	介護予防事業	地域の福祉施設、関係団体等と連携して、要介護状態の予防に寄与する運動等を行なう。	5～2月	20	共催	宮寺・二本木地区地域包括支援センター	【現】(高)
		継続	成人	スマホ教室	スマホ初心者を対象に、スマホ教室及びスマホ使い方相談会を行う。	11月	17	共催	情報政策課	【現】(情)
		継続	一般	出張おもちゃ病院	おもちゃの修理を通して、物を大切にすることを育てる。	12月	-	共催	総合クリーンセンター	【現】(環)
		継続	成人	ピザ・パン作り教室	地域住民を講師に招き、ピザ、パンの作り方を学ぶ。	6・9月	各12	主催		【現】(健)
		継続	地域住民	新春サンデーウォーキング大会	歩くことを通じて、体力の向上と親睦を図る。	1月	-	共催	宮寺スポーツ協会	【現】(健)
		継続	一般	歩いて！走って！こいで！健康スタンプラリー	地域住民と一緒に気軽に歩くことにより、健康増進や外出の機会を増やす。	11～12月	-	共催	スポーツ推進課	【現】(健)
		継続	成人	悠遊宮寺・二本木セミナー	地域住が企画運営する講座等を支援する。	7～11月	30	主催		【住自】
《基本目標2 つながりづくり》	(2)住民の主体的な学びの支援	継続	成人	サークル活動促進月間	サークル活動促進月間と定め、会員が減少しているサークルを支援する。	6月	10	主催		【住自】
		継続	成人	教室 企画運営団体募集事業	趣味に関するサークルづくりを目的とした教室の企画・運営団体を募集する。	通年	1事業	主催		【住自】
		継続	成人	学習機会情報提供事業	公民館だより、SNS、掲示板等様々なメディアを通じて、学習情報に関する情報を提供する。	通年	-	主催		
	(1)学習情報、地域情報の提供	継続	地域住民	地域活動団体紹介コーナー	地域で活動する団体を写真入りで掲示するコーナーを設置する。	通年	-	主催		
		継続	一般	オレンジガーデニングプロジェクト	地域での認知症への理解を深めるための展示をロビー等で行なう。	9月	-	共催	地域包括支援センター	
		継続	成人	宮寺地区文化祭	公民館サークルの学習成果の発表及び地域交流と親睦を図る。	11月	-	共催	宮寺文化協会	
	(2)学習や活動の成果を発表する機会の提供	継続	地域住民	宮寺地区体育祭	地域住民が一堂に会し、スポーツを通じて体力の向上と親睦を図る。	10月	-	共催	宮寺スポーツ協会	
		継続	公民館利用者	利用者懇談会	公民館利用団体の代表者が集まり、情報交換を行う。	3月	20	主催		

	提供の交換								
《基本目標3 地域づくり》	(1) 地域ぐるみの子ども子育て支援の促進	継続	乳幼児とその親	おしゃべりサロン「クリスマス会」	就園前のお子さんとその保護者を対象にした交流会。	12月	10組	共催	母子愛育会 宮寺支部
		継続	青少年	春休み子ども居場所作り事業	春休み期間中、主に小学生を対象に学習等を行う場を提供する。	3・4月	-	主催	
		継続	青少年	夏休み子ども居場所づくり事業	夏休み期間中、主に小学生を対象に学習等を行う場を提供する。	7・8月	-	主催	
	(2) 地域活動の促進	継続	成人	地域活動団体誕生応援事業	新たに地域活動を始めようとする団体（グループ）を応援します。	通年	-	共催	応募団体

項目	新規継続	対象	事業名 (実施団体名)	計画内容	開催時期	募集人数等	主催者
後援事業	新規	成人	宮寺地区ソフトボール大会	ソフトボールを通じて体力の向上と親睦を図る。	5・9月	100	宮寺スポーツ協会
	新規	成人	宮寺地区野球大会	野球を通じて体力の向上と親睦を図る。	5・10月	100	宮寺スポーツ協会
	新規	成人	宮寺地区パタンク大会	パタンクを通じて体力の向上と親睦を図る。	6月	100	宮寺スポーツ協会
	新規	成人	宮寺地区グラウンドゴルフ大会	グラウンドゴルフを通じて体力の向上と親睦を図る。	7月	150	宮寺スポーツ協会
	新規	成人	宮寺地区剣道大会	剣道を通じて体力の向上と親睦を図る。	11月	60	宮寺スポーツ協会
	新規	成人	宮寺地区インディアカ大会	インディアカを通じて体力の向上と親睦を図る。	12月	100	宮寺スポーツ協会
	新規	成人	宮寺地区卓球大会	卓球を通じて体力の向上と親睦を図る。	2月	100	宮寺スポーツ協会

《事業計画総括表》

項目	主催事業	共催事業	後援事業	合計
事業数	12	10	7	29

令和7年度 二本木公民館事業計画書

基本目標	大目標	新規継続	対象	事業名	計画内容	開催時期	募集人数等	主催共催	共催団体等	テーマ(略記)
《基本目標1 ひとつづくり》	(1)暮らしを豊かにし、地域を活性化する学びの提供	継続	成人	暮らしを楽しむ講座	地域の暮らしの課題等をテーマに学習し、生活に役立てるようにする	5～3月	—	主催		【現】(伝)
		継続	成人	介護予防事業	地域の福祉施設、関係団体等と連携して、要介護状態の予防に寄与する運動等を行なう。	5～1月	20	共催	宮寺・二本木地区地域包括支援センター	【現】(高)
		継続	一般	歩いて！走って！こいで！健康スタンプラリー	地域住民と一緒に気軽に歩くことにより、健康増進や外出の機会を増やす。	11～12月	—	共催	スポーツ推進課	【現】(健)
	(2)住民の主眼的な学びの支援	継続	成人	サークル活動促進月間	サークル活動促進月間と定め、会員が減少しているサークルを支援する。	6月	10	主催		【住自】
《基本目標2 つながりづくり》	(1)学習情報、地域情報の提供	継続	地域住民	地域活動団体紹介コーナー	地域で活動する団体を写真入りで掲示するコーナーを設置する。	通年	—	主催		
		継続	一般	オレンジガーデニングプロジェクト	地域での認知症への理解を深めるための展示をロビー等で行なう。	9月	—	共催		
	(2)学習や活動の成果を発表する機会の提供	継続	一般	二本木狭山台地区文化祭	文化活動の成果を発表し、交流と親睦を深め地域文化の向上を図る	11月	—	共催	二本木文化協会	
		継続	地域住民	二本木狭山台地区体育まつり	スポーツを通して地域住民の体力増進と親睦を図る	10月	—	共催	二本木スポーツ協会	
	(3)情報交換の場の提供	継続	公民館利用者	利用者懇談会	公民館利用団体の代表者が集まり、情報交換を行う。	3月	40	主催		
《基本目標3 地域づくり》	(1)地域ぐるみの子ども・子育て支援の促進	継続	幼児	ママcafé「七夕会」	工作や遊びを通して子育て中の親同士の交流、情報交換の場とする	7月	10組	共催	母子愛育会 二本木支部	
		継続	幼児	ママcafé「クリスマス会」	工作や遊びを通して子育て中の親同士の交流、情報交換の場とする	12月	10組	共催	母子愛育会 二本木支部	
		継続	青少年	春休み子ども居場所づくり事業	春休み期間中、主に小学生を対象に学習を行う場を提供する	3・4月	—	主催		
		継続	青少年	夏休み子ども居場所づくり事業	夏休み期間中、主に小学生を対象に学習を行う場を提供する	7・8月	—	主催		
	(2)地域促進									

	進活動の								
--	------	--	--	--	--	--	--	--	--

項目	新規 継続	対象	事業名 (実施団体 名)	計画内容	開催時期	募集 人数 等	主催者
後援事業							

《事業計画総括表》

項目	主催 事業	共催 事業	後援事 業	合 計
事業 数	6	7	0	13

令和7年度 藤沢公民館事業計画書

基本 目標	大目 標	新規 継続	対象	事業名	計画内容	開催時 期	募集 人数 等	主催 共催	共催団体 等	テーマ (略記)
《基本目標1 ひびく》	(1)暮らしを豊かにし、地域を活性化する学びの提供	継続	高齢者	あじさい大学 ①	高齢者が健康で充実した生活を送るためのさまざまな知識の習得と参加者同士の交流を図るために実施。グラウンドゴルフ等で参加者同士の交流の場を提供。	5～6月 (1)	100	主催		【現】 (高)
		継続	高齢者	あじさい大学 ②	高齢者が健康で充実した生活を送るためのさまざまな知識の習得と参加者同士の交流を図るために実施。消費生活講座や交通安全教室を開催。	7～9月 (1)	100	主催		【現】 (安)
		継続	高齢者	あじさい大学 ③	高齢者が健康で充実した生活を送るためのさまざまな知識の習得と参加者同士の交流を図るために実施。講談や落語を開催。	11～12 月 (1)	200	主催		【現】 (伝)
		継続	高齢者	あじさい大学 ④	高齢者が健康で充実した生活を送るためのさまざまな知識の習得と参加者同士の交流を図るために実施。健康体操等を実施。	1～2月 (1)	100	主催		【現】 (健)
		継続	青少年	小学生書初め 練習会	学校のお手本を使い、指導者による書初めを学ぶ練習会	12月 (1)	20	主催		【現】 (伝)
		継続	一般	ものづくり教室 「布ぞうりづくり」	余り布を使ったぞうりづくり教室	7月 (1)	10	主催		【現】 (環)
		継続	一般	藤沢地区夏祭り	地域住民の交流と親睦を図ることを目的に館庭にて夏祭りを開催	7月 (1)	-	共催	藤沢中央 区長会他	【現】 (伝)
		継続	一般	藤沢地区 スポーツフェスタ	地域住民の健康増進と親睦・交流を図ることを目的に、藤沢地区を4支部に分け、対抗による競技を企画しスポーツフェスタを開催	10月 (1)	-	共催	藤沢 スポーツ 協会他	【現】 (健)
		継続	一般	狭山ヶ丘高等学校 ウィンター コンサート	狭山ヶ丘高等学校吹奏楽部による演奏会	1月 (1)	90	共催	狭山ヶ丘 高校 吹奏楽部	【現】 (伝)
		継続	一般	早春健康 ウォーク	歩くことを楽しみながら、体力の増進と地域住民相互の親睦を図る	3月 (1)	50	共催	藤沢 スポーツ 協会	【現】 (健)
		継続	一般	大人の映画会	大人向けの少し贅沢な映画会	9月 (1)	50	共催	図書館 藤沢分館	【現】 (伝)
		継続	一般	入間市 文化講座	入間市周辺の文化に関する講座	1月 (1)	20	共催	図書館 藤沢分館	【現】 (伝)
		継続	一般	入間市 郷土講座	入間市周辺の郷土の行事・歴史に関する講座	2月 (1)	20	共催	図書館 藤沢分館	【現】 (伝)
		継続	成人	人権啓発講座	人権への意識を高める学習機会を提供する。	9月	30	共催	社会教育 課	【現】 (人)
		継続	一般	歩いて！走って！ こいで！健康 スタンプラリー	地域住民と一緒に気軽に歩くことにより、健康増進や外出の機会を増やす。	11～12 月	-	共催	スポーツ 推進課	【現】 (健)
	(2)住民の主体的な 学びの支援	継続	成人	サークル活動 促進月間	サークル活動促進月間と定め、会員が減少しているサークルを支援する。	通年	-	主催		【住自】
		継続	成人	教室 企画運営 団体募集事業	趣味に関するサークルづくりを目的とした教室の企画・運営団体を募集する。	通年	-	主催		【住自】

《基本目標2 つながりづくり》	(1) 学習情報、地域情報の提供	継続	地域住民	学習機会情報提供事業	公民館だより、SNS、掲示板等様々なメディアを通じて、学習情報に関する情報を提供する。	通年	—	主催	
		継続	地域住民	地域活動団体紹介コーナー	地域で活動する団体を写真入りで掲示するコーナーを設置する。	通年	—	主催	
		継続	一般	オレンジガーデニングプロジェクト	地域での認知症への理解を深めるための展示をロビー等で行う。	9月	—	共催	地域包括支援センター
	(2) 学習や活動の成果を発表する機会の提供	継続	高齢者	藤沢地区健康推進クラブ 芸能発表会	会員同士の親睦を図ることを目的に、藤沢地区の老人クラブが実行委員会を組織して、芸能発表会を開催	11月～1月(1)	—	共催	藤沢地区健康推進クラブ
		継続	一般	藤沢文化祭	第59回藤沢文化祭を開催。芸能発表・作品展示・模擬店などの出店、茶の湯などを開催	11月(2)	—	共催	藤沢文化協会
	(3) 情報交換の場の提供	継続	幼児	親子七夕のつどい	七夕飾り作りや、季節の歌などを通して同世代の子を持つ親同士の交流をねらいとする七夕のつどいを開催	7月(1)	20組	共催	母子愛育会藤沢支部
		継続	幼児	親子三世代クリスマス会	クリスマスの雰囲気を感じながら、参加者同士の交流を図ることをねらいとして、親子三世代を対象としたクリスマス会を開催	12月(1)	20組	共催	母子愛育会藤沢支部
		継続	公民館利用者	利用者懇談会	公民館利用団体の代表者が集まり、情報交換を行う。	2・3月	—	主催	
		継続	地域住民	地域活動団体情報交換会議	地域の活動団体による情報交換を通じて、地域課題の把握と課題解決への話し合いを行う。	4～3月	—	主催	
《基本目標3 地域づくり》	(1) 地域ぐるみの子ども・子育て支援の促進	継続	青少年	サマーキッズ教室①	夏休み期間中の小学生を対象にした体験型教室（生活編）※各回ごとに募集予定	8月(1)	—	主催	
		継続	青少年	サマーキッズ教室②	夏休み期間中の小学生を対象にした体験型教室（理科編）※各回ごとに募集予定	8月(1)	—	主催	
		継続	青少年	サマーキッズ教室③	夏休み期間中の小学生を対象にした体験型教室（工作編）※各回ごとに募集予定	8月(1)	—	主催	
		継続	青少年	サマーキッズ教室④	小学生を対象にした体験型教室（怖いお話会）※各回ごとに募集予定	8月(1)	20	共催	図書館 藤沢分館
		継続	青少年	元気な入間っ子を育てる支援事業	藤沢第一地区民生児童委員の協力を得て実施	1月(1)	—	共催	藤沢第一地区民生児童委員協議会
		継続	青少年	元気な入間っ子を育てる支援事業	あそびあ～と☆こども劇場いるまの協力を得て実施	1月(1)	—	共催	あそびあ～と☆こども劇場いるま
		継続	幼児	子育て講座 親子であそぼう①	乳幼児を持つ親を対象に、母子愛育会藤沢支部の協力のもと、子育てに必要な知識の習得と親同士の交流を図る	6月(1)	20組	主催	
		継続	青少年	ふじさわキッチン	地域住民による子どもを中心とした集いの場を創設。藤沢公民館を拠点に月1回の事業開催	4～3月(10)	—	共催	ふじさわ未来ネット
		継続	青少年	子ども映画会	映画会に参加し、季節の行事を楽しみながら参加者同士の交流を図る	9～12月(3)	各回50	共催	図書館 藤沢分館
		継続	青少年	春休み子ども居場所づくり事業	春休み期間中、主に小学生を対象に学習等を行う場を提供する	3・4月	—	主催	

(2)地域 促進活動の	継続	青少年	夏休み子ども 居場所づくり 事業	夏休み期間中、主に小学生を対象 に学習等を行う場を提供する	7・8月	—	主催	
	継続	成人	地域活動団体 誕生応援事業	新たに地域活動を始めようとする 団体（グループ）を応援します。	通年	—	共催	地域活動 団体

項目	新規 継続	対象	事業名 (実施団体 名)	計画内容	開催時 期	募集 人数等	主催者
後援事業							

《事業計画総括表》

項目	主催 事業	共催 事業	後援事 業	合 計
事業 数	18	20	0	38

令和7年度 藤の台分館事業計画書

基本目標	大目標	新規継続	対象	事業名	計画内容	開催時期	募集人数等	主催共催	共催団体等	テーマ(略記)
《基本目標1 ひとじん》	(1)暮らしを豊かにし、地域を活性化化する学びの提供	継続	青少年	子ども陶芸教室	子どもたちの創造力を高め、物を作る楽しさを学ぶ。(午前の部・午後の部)	7月～8月	32	主催	藤の台陶芸サークル	【現】(子)
		継続	青少年	子ども卓球教室	卓球サークルの協力により、卓球のルールを学び、初心者でも楽しく体験してもらう。	7月～8月	12	主催	卓球サークル協力	【現】(子)
		継続	一般	天体観望会	天体観測を通して、創造力や科学に対する興味・理解を深める。	11月～2月	20	主催	児童センター	【現】(環)
		継続	青少年	小学生書き初め教室	書道サークルの協力で、小学校の手本を使って書き初めの練習をする。	12月	30	主催	藤の台書道クラブ	【現】(子)
		継続	一般	歩いて！走って！こいで！健康スタンプラリー	地域住民と一緒に気軽に歩くことにより、健康増進や外出の機会を増やす。	11～12月	—	共催	スポーツ推進課	【現】(健)
	(2)住民の主体的な学びの支援	継続	成人	サークル活動促進月間	サークル活動促進月間と定め、会員が減少しているサークルを支援する。	通年	—	主催		【住自】
《基本目標2 つながりづくり》	(1)学習情報、地域情報の提供	継続	地域住民	学習機会情報提供事業	公民館だより、SNS、掲示板等様々なメディアを通じて、学習情報に関する情報を提供する。	通年	—	主催		
		継続	地域住民	地域活動団体紹介コーナー	地域で活動する団体を写真入りで掲示するコーナーを設置しする。	通年	—	主催		
		継続	一般	オレンジガーデニングプロジェクト	地域での認知症への理解を深めるための展示をロビー等で行う。	9月	—	共催	地域包括支援センター	
	(2)学習や活動の成果を発表する機会の提供									
	(3)情報の提供	継続	公民館利用者	利用者懇談会	公民館利用団体の代表者が集まり、情報交換を行う。	2・3月		主催		
《基本目標3 子育て支援の充実》	(1)地域ぐるみの子育て支援	継続	青少年	春休み子ども居場所づくり事業	春休み期間中、主に小学生を対象に学習等を行う場を提供する	3・4月		主催		
		継続	青少年	夏休み子ども居場所づくり事業	夏休み期間中、主に小学生を対象に学習等を行う場を提供する	7・8月		主催		

3 地域づくり	子ども・ 促進								
	(2)地域 促進活動の								

項目	新規 継続	対象	事業名 (実施団体 名)	計画内容	開催時 期	募集 人数等	主催者
後援事業							

《事業計画総括表》

項目	主催 事業	共催 事業	後援事 業	合 計
事業 数	10	2	0	12

令和7年度 東藤沢公民館事業計画書

基本目標	大目標	新規継続	対象	事業名	計画内容	開催時期	募集人数等	主催共催	共催団体等	テーマ(略記)
《基本目標1 ひろく》	(1)暮らしを豊かにし、地域を活性化する学びの提供	継続	乳幼児とその親	子育てセミナー「親子で遊ぼう」	乳幼児を持つ親と子が、気軽に集まり、安心して遊び、学びあう	10月～11月	10組	主催	児童センター	【現】(子)
		継続	青少年	春・夏休み子ども居場所づくり事業	春・夏休み期間中、主に小学生を対象に学習等を行う場を提供する。	4・7・8月		主催		【現】(子)
		継続	青少年	夏休み子ども陶芸教室	夏休みに小学生を対象に開講し陶芸作品を作る。	7・8月	10	主催		【現】(子)
		継続	青少年	小学生書き初め会	冬休みに開講する小学3年生から小学6年生を対象とした書き初め会	12月	16	主催		【現】(子)
		継続	青少年	読書スタンプラリー	読書でうち時間を楽しむためにスタンプラリーの台紙をもらい、読み終わったらスタンプをもらう	7月～8月	120	主催		【現】(子)
		継続	成人	東藤沢生涯学習大学	地域の運営スタッフの企画運営による地域大学(2コース)	10月～9月	30	主催		【住自】
		継続	青少年	おもちゃ病院	壊れたおもちゃを修理する。環境の配慮し、物を大事にする心を養う	5月～3月		主催		【現】(伝)
		継続	成人	朗読会	大人を対象とした朗読会	4月～3月		主催		【現】(伝)
		継続	高齢者	ふれあい学級	スポーツ交流会、学校訪問等で親睦を図る	6月・1月		主催		【現】(高)
		継続	地域住民	新春餅つき大会	餅つき大会を通して地域住民の交流を図る	1月		共催	東藤沢スポーツ協会	【現】(健)
		継続	成人	東藤沢生涯学習大学公開講座	地域大学で一般に公開する講座を企画し、趣味、教養、健康等について学ぶ	2月		主催		【住自】
	(2)住民の主體的な学びの支援	継続	成人	教室・企画運営団体募集事業	趣味に関するサークルづくりを目的とした教室の企画・運営団体を募集する。	通年	1事業	主催		【住自】
		継続	成人	サークル活動促進月間	毎年4月をサークル活動促進月間と定め、会員が減少しているサークル支援する。	通年		主催		【住自】
《基本目標2 供》	(1)学習情報、地域情報の提供	継続	地域住民	学習機会情報提供事業	公民館だより、SNS、掲示板等様々なメディアを通じて学習情報に関する情報を提供する。	通年		主催		
		継続	地域住民	地域活動団体紹介コーナー	地域で活動する団体を写真入りで掲示するコーナーを設置し、人と人、人と団体、団体と団体を結ぶ。	通年		主催		
	(2)学習や	継続	地域住民	東藤沢文化祭	公民館サークルの学習成果の発表及び地域交流と親睦を図る。	11月		共催	東藤沢文化協会	

《2 つながりづくり》	活動の成果を発表する機会の提供	継続	地域住民	東藤沢体育祭	地域の自治会、スポーツ協会と協力して行う体育祭	10月		共催	東藤沢スポーツ協会
		継続	地域住民	ふれあいウォーキング	近隣のコースを歩き、健康増進や仲間作りを図る。	3月		共催	東藤沢スポーツ協会
		継続	地域住民	東藤沢ふるさと祭り	公民館庭を中心会場に地域のふるさと意識を高める祭り	7月		共催	東藤沢ふるさと祭り実行委員会
		継続	幼児	お母さん集まれクリスマス会	乳幼児を持つ親と子が、気軽に集まり、安心して遊び、学びあう	12月		共催	母子愛育会
	(3) 場の情報交換の提供	継続	公民館利用者	利用者懇談会	公民館利用団体の代表者が集まり、情報交換を行う。	3月		主催	公民館利用サークル
《基本目標3 地域づくり》	(1) 地域ぐるみの子育て支援の促進	継続	乳幼児	子育て中のお母さん集まれ	就園前のお子さんとその保護者を対象にした交流会	通年	10組	共催	母子愛育会
		継続	青少年	元気な人間っ子を育てる地域支援事業	地域団体の協力のもと、子供たちにスポーツや文化体験等の機会を提供する	通年	80	共催	青少年活動団体
	(2) 地域活動の促進	継続	高齢者	敬老会	77歳以上の地域住民を祝う	通年		共催	
		継続	成人	地域活動団体誕生応援事業	新たに地域活動を始めようとする団体(グループ)を応援します。	通年	80	共催	応募団体

項目	新規継続	対象	事業名 (実施団体名)	計画内容	開催時期	募集人数等	主催者
後援事業							

《事業計画総括表》

項目	主催事業	共催事業	後援事業	合計
事業数	15	10	0	25

令和7年度 西武公民館事業計画書

基本目標	大目標	新規継続	対象	事業名	計画内容	開催時期	募集人数等	主催共催	共催団体等	テーマ(略記)
《基本目標1 ひとつづくり》	(1)暮らしを豊かにし、地域を活性化する学びの提供	継続	高齢者	介護予防教室	体操を中心に栄養改善・口腔機能向上などを中心に介護予防のための学習を行う。	4月～3月(8)	20	共催	西武地区地域包括支援センター	【現】(高)
		継続	一般	春の自然散策ウォーキング	地元の自然に触れながらウォーキングを実施し、健康維持・増進をはかる。	4月	20	主催	西武地区健康サポート会他	【現】(健)
		継続	一般	卓球教室	卓球の基礎的な技術を学び、健康づくりに役立てる。	6月(4)	80	主催	西武スポーツ協会	【現】(健)
		継続	一般	布ぞうり作り教室	古布を使ったぞうりを作成することで、リサイクルの意識を高める。	6月	10	主催	リサイクルプラザ	【現】(環)
		新規	親子	夏休み親子料理教室	夏休み期間中に正しい食生活と料理の基礎を小学生に指導する。	7月	10	主催	食生活改善推進員協議会西武支部	【現】(子)
		新規	青少年	夏休み科学実験教室	子ども達が科学に興味を持つような実験教室を開催する。	7月	20	主催	アリット	【現】(子)
		継続	青少年	夏休み子ども居場所づくりイベント	夏休み期間中に普段できないような体験をイベント形式で子ども達に提供する。	7月	150	主催	サークル他	【現】(子)
		継続	一般	すこやか料理教室	料理教室を実施し、健康的な食生活について学ぶ。	5月～2月(1)	10	共催	食生活改善推進員協議会西武支部	【現】(健)
		継続	一般	七宝焼き教室	七宝焼きの基礎を学ぶ。	7. 1月(2)	10	主催	サークル	【現】(伝)
		継続	一般	出張おもちゃ病院	リサイクルプラザのスタッフがおもちゃを修理する。エコの意識を高める。	7・12・2月(3)	10	主催	リサイクルプラザ	【現】(環)
		新規	一般	人権啓発講座	人権について理解を深める。	9月	50	共催	社会教育課	【現】(人)
		継続	一般	認知症サポーター養成講座	サポーター養成を行い、認知症への理解を深める。	9月	20	共催	西武地区地域包括支援センター	【現】(高)
		継続	一般	郷土の歴史を知るウォーキング	ウォーキングをしながら地域の史物を巡る。	10月	20	主催	西武地区健康サポート会他	【現】(伝)
		継続	一般	歩いて！走って！漕いで！公民館・地区体育館スランブラリー	スタンプラリーの実施により、気軽に体を動かす機会を提供する。	11月	50	共催	スポーツ推進課	【現】(健)
		継続	高齢者	終活セミナー	終活について学ぶ。	11月	30	共催	西武地区地域包括支援センター	【現】(人)
		継続	一般	秋の自然散策ウォーキング	地元の自然に触れながらウォーキングを実施し、健康維持・増進をはかる。	11月	20	主催	西武地区健康サポート会他	【現】(健)
		新規	外国籍の保護者	ベトナムサロン	外国籍の乳幼児とその保護者に対し、保健指導を実施するとともに家庭内の相談にのる。	12月	10	共催	地域保健課	【現】(貧)
		継続	青少年一般	天体観望会	天体観測を通して、主に子ども達の科学に対する興味・理解を深める。	12月	25	主催	児童センター	【現】(子)
		継続	一般	パン作り教室	パンの制作を通して、健康的な食生活を学ぶ。	1月	10	主催	外部講師	【現】(健)

《基本目標2 つながりづくり》	(2) 住民の主体的な学びの支援	継続	一般	初めてのスマホ教室・使い方相談会	スマホの基本的な操作を学ぶ。	1月	20	共催	情報政策課	【現】 (情)
		継続	一般	医療講演会	医療従事者による医療や健康に関する講座を行う。	3月	50	共催	西武地区地域包括支援センター	【現】 (健)
		継続	高齢者	年長者学級①「歌と踊りを楽しむ会」	老後を健康で楽しく、生きがいを持って過ごすために、学び・集う学級	5月	100	共催	西武地区老連	【住自】
		継続	高齢者	年長者学級②「老人医療について」	老後を健康で楽しく、生きがいを持って過ごすために、学び・集う学級。	9月	100	共催	西武地区老連	【住自】
		継続	高齢者	年長者学級③「歌と踊りを楽しむ会」	老後を健康で楽しく、生きがいを持って過ごすために、学び・集う学級	10月	100	共催	西武地区老連	【住自】
		継続	高齢者	年長者学級④「秋の散策」	老後を健康で楽しく、生きがいを持って過ごすために、学び・集う学級	11月	100	共催	西武地区老連	【住自】
		継続	青少年	元気な入間っ子地域支援事業	地域支援連絡会の協力を得ながら、子ども達の土曜日の過ごし方を充実させる。	6月～3月 (2)	300	共催	青少年課	【住自】
		継続	一般	サークル活動促進月間	地区センターで活動する定期利用団体を紹介し、会員増員に努める。	6月	50	主催		【住自】
	(1) 学習情報、地域情報の提供	継続	地域住民	まちづくり講演会	地域課題の把握と課題解決への講演会を行う。	12月	50	共催		【住自】
		継続	地域住民	教室企画運営団体募集事業	サークルづくりを目的とした教室の企画運営団体を募集し、援助する。	通年	-	主催		【住自】
		一般	地域住民	オレンジガーデニングプロジェクト	地域での認知症への理解を深めるための展示をロビー等で行う。	9月	-	共催	西武地区地域包括支援センター他	
		継続	地域住民	地域活動団体紹介コーナー	地域で活動する団体の情報を掲示するコーナーを設置する。	通年	-	主催		
		継続	地域住民	学習機会情報提供事業	公民館だより、SNS、掲示板等々のメディアを通じて、学習情報に関する情報の交換や提供を行う。	通年	-	主催		
		継続	一般	ふれあいスポーツ	卓球やバドミントンなどの軽スポーツ体験を通して、交流を行う。	5月3日	70	共催	西武スポーツ協会	
		継続	一般	西武地区ソフトボール大会	スポーツ大会	5.9.11月(3)	450	共催	西武スポーツ協会	
		継続	一般	西武卓球大会	スポーツ大会	6.9.12月	150	共催	西武スポーツ協会	
		継続	一般	西武地区インディアカ大会	スポーツ大会	7.11月	50	共催	西武スポーツ協会	
	(2) 学習や活動の成果を発表する機会の提供	継続	一般	西武サマーフェスタ	各サークルや個人が日頃の成果を発表する。	8月15日	2000	共催	西武サマーフェスタ実行委員会	
		継続	一般	西武地区体育祭	西武地区内の自治会対抗のスポーツイベント	10月	1500	共催	西武スポーツ協会	
		継続	高齢者	体育の日記念行事(グラウンドゴルフ大会)	スポーツ大会大会	10月	300	共催	西武スポーツ協会・西武地区労連	
		継続	一般	西武地区テニス大会	スポーツ大会	10・11月(2)	200	共催	西武スポーツ協会	
		継続	一般	西武地区文化祭	各サークルや個人が日頃の成果を発表する。	11月(2)	500	共催	西武地区文化祭実行委員会	

		継続	一般	西武地区バドミントン大会	スポーツ大会	12月	50	共催	西武スポーツ協会	
		継続	一般	西武地区駅伝大会	スポーツ大会	12月	1000	共催	西武スポーツ協会	
		継続	一般	西武地区グラウンドゴルフ大会	スポーツ大会	3月	100	共催	西武スポーツ協会	
		継続	高齢者	西武老連スポーツ大会	老人クラブによるスポーツ大会	11月	200	共催	西武地区老人クラブ連合会	
	(3) 情報の提供・交換の場	継続	公民館活動団体	地域活動団体情報交換会議	公民館で活動する団体への情報提供や団体同士の情報交換の場として活用する。	2月	100	主催		
		継続	公民館活動団体	利用者懇談会	公民館の利用団体が集まり、情報交換を行う。	3月	70	主催		
	《基本目標3 地域づくり》	(1) 地域ぐるみの子ども・子育て支援の促進	継続	乳幼児とその保護者	子育てほっとルーム	子育て中の親子に憩いの場を提供し、育児相談にも応じる。	5～3月(7)	70	共催	母子愛育会西武支部
			継続	青少年	(居) 春休み子ども居場所づくり	春休み期間中に小中学校生を中心として学習等を行う場を提供する。	4月・3月	-	主催	こども☆チャレンジ西武
			継続	青少年	(居) 夏休み子ども居場所づくり	夏休み期間中に小中学校生を中心として学習等を行う場を提供する。	7月	-	主催	こども☆チャレンジ西武
			新規	青少年	西武はっぴーぱーく	子ども食堂イベント	未定	100	共催	西武はっぴーぱーく実行委員会
継続			乳幼児とその保護者	移動児童館	移動児童館を実施する。	10月	20	主催	児童センター	
継続			乳幼児～青少年	西武こどもウィンターフェスティバル	地域の子育て支援にかかわる団体などの協力で、地域の子ども達に学びの場を支援する。	12月	300	主催	地域団体	
(2) 地域活動の促進		継続	地域住民	地域活動団体誕生応援事業	新たな地域活動団体の設立について支援する。	通年	80	主催		

項目	新規継続	対象	事業名 (実施団体名)	計画内容	開催時期	募集人数等	主催者
後援事業							

《事業計画総括表》

項目	主催事業	共催事業	後援事業	合計
事業数	23	31	0	54

